

お知らせコーナー

岡山・広島・山口・福岡四県病院協会連絡協議会

平成19年1月26日（金）福岡県の博多都ホテルにおいて、岡山・広島・山口・福岡四県病院協会連絡協議会が開催された。

当日は、各病院協会より総勢29名の役員が一同に会し、活発な意見交換が行われた。

各県病院協会が持ち寄り意見交換された議題は次のとおりである。

- ・ 平成18年度経営管理研修会について（岡山県）
- ・ 第56回日本病院学会開催結果について（岡山県）
- ・ 給食関係アンケート調査の結果について（広島県）
～入院時食事療養費及び入院時生活療養費等の収支状況実態調査～
- ・ 基本診療料の施設基準等の届出状況について（広島県）
～算定入院基本料・入院料・管理料等～
- ・ 医師不足・看護師不足について（山口県）
- ・ （社）福岡県病院協会の機能・役割分担について（福岡県）
- ・ 福岡医療マップ2006（福岡県）

会員の異動

尾中病院　〔新会員〕 尾中宇蘭（理事長）　〔旧会員〕 眞宅篤（院長）

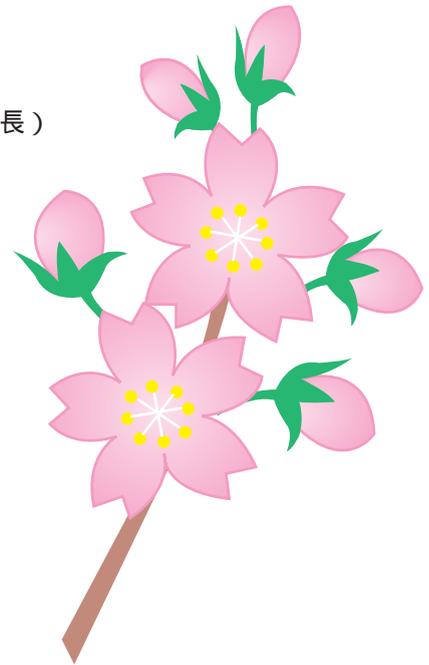
日本医療機能評価認定病院の紹介

更新（Ver 5.0 で認定）

独立行政法人労働者健康福祉機構　山口労災病院
医療法人協愛会　阿知須共立病院
医療法人医誠会　都志見病院

病院協会の主な行事予定

4月13日　第1回常任理事会
5月11日　19年度第1回理事会
5月25日　19年度定期総会
6月1日　初級職員研修



編集後記

先日、40歳の誕生日を迎え、「人生の折り返しにきましたね！」と知人から言われ、世界、そして我が日本の問題と、そして自分自身の個人的問題をそれぞれ考えてみる機会がありました。温暖化など地球環境の変化、エネルギー問題、食糧危機、少子化問題、国政問題、社会保障制度改革、病院、家庭……。数々の問題を書き出していくうちに、「よくもまあ、こんな激動の時代に生まれ、育ち、今後の残りの人生を生きていくんだな！」と最初は思いましたが、しかし、大正、昭和、そしてさかのぼれば江戸時代、さらには歴史にでてくる時代にも、その時代、時代、大きな変化や問題が生じ、それに対して先人らは一生懸命、対処し生き抜いてきたことを考えると、「もしかすると、時代が経つにつれてひとりひとりを取り巻く環境の変化は少ないのでは！と思ひ至りました。

突然待の魂であった刀をとりあげられたわけでもなく、まして戦時中みたいにいっぺんに周りの生命が突然大量に奪われたわけでもなし……。もしかして、環境の変化に自分が慣れていないがために、今の変化が大変と思っているだけか！」と最後に考えると心配ごとが少なくなり、自分の志を信じて、残りの人生を楽しみたいと割り切ることができました。
（玉木英樹）